

Rotary MAEBASHI WEEKLY REPORT

2019-2020 | ローターは世界をつなぐ ROTARY CONNECTS THE WORLD

楽しいロータリークラブを実現しよう

2019. 7. 30(火) 第3146回 例会報告

例会日…火曜日(12:10)～群馬ロイヤルホテル

(第1回 昭和28年9月8日創立)

ホームページ URL <https://www.maebashi-rc.jp/>

電子メールアドレス office@maebashi-rc.gr.jp maebashi@rid2840.jp

会 長…菊川 善明

幹 事…小林 洋樹

クラブ会報委員長…佐伯 一

編 集 者…安藤 智

- 点 鐘 菊川会長
- ロータリーソング 「奉仕の理想」
- 司 会 星野副幹事
- ビジター 菊川会長

◎足利東ロータリークラブ

石井 道康さん
増岡 透子さん

◎卓話講師 前橋市文化スポーツ観光部
参事兼前橋学センター長

手島 仁さん

会長の時間 菊川会長



幹事報告 小林幹事

1. 第4回炉辺会合の件
本日、第4回炉辺会合が18:30より「ざくろ」で開催します。出席予定人数は20名です。
2. 新会員オリエンテーションの件
8月6日(水)10:45より新会員1名を対象にて開催致します。尚、同日予定しております8月度理事会をオリエンテーション終了後の11:20より開催致します。
3. 歴代会長会の件
8月8日(木)18:00より料亭小松にて開催されます。
4. 例会休会の件
8月13日(火)の例会は休会です。
5. 事務局夏季休暇の件
事務局の夏季休暇は、8月10日(土)～18日(木)までの9日間です。
6. 本日のビジターであります足利東ロータリークラブの増岡様は白鷲大学足利高等学校の音楽講師でいらっしゃいますので特別に4つのテストの伴奏をお願い致します。



副幹事報告 星野副幹事

前橋南RC、前橋中央RC、桐生西RC、太田RC

出席報告

会 員 数 : 119名

出席者 74名
欠席者 45名

本日出席率 : 65.49%

前々回訂正 : 78.45%

ニコニコBOX報告

■高玉 真光…世界ロータリークラブ米山学友会主催の“絆 in モンゴル”に参加してまいりました。菊川会長、小林幹事を始め多くの会員の皆様にお世話になりました。有難うございます。

■都丸 和俊…前橋育英高校野球部4年連続甲子園出場おめでとうございます。前橋商業野球部選手も良く頑張りました。

■中村 有香…この度、前橋育英高校が4年連続5度目の夏の甲子園



出場を達成しました。甲子園では二度目の全国制覇をめざして、全力で頑張っております。今年も、育英メディカル専門学校スタッフはスポーツトレーナーとして選手たちと寝食を共にして、最高のパフォーマンスを出せるよう、体のメンテナンスサポートをしてきます。皆さま応援の程どうぞよろしくお願い致します。

■福島 英人…昨日のゴルフ部会月例コンペで、久しぶりにほんとうに久しぶりに優勝させていただきました。合わせて、宮崎年度の取り切り優勝、ベストグロスまでいただきました。お盆と正月それに誕生日がまとめて来た気分です。同僚競技者の高橋さん、長谷さん、野田さん、そしてかくしホールに感謝して。

■藤野 隆司…8月9日(金)から全国公開の映画「ライオン・キング」の日本版オフィシャルソング「サークル・オブ・ライフ」をRIRIこと、荒井梨里ちゃんが担当して歌う事になりました。オーディションにエントリーして、勝ち取ったそうです、おめでとう！ディズニーは普通、話を聞いて貰えない様な狭き門なんだそうです、良く頑張った！是非、映画「ライオン・キング」を見に行ってください。歌を聴いてやって下さい。群馬から世界に羽ばたくアーティストを目指すRIRIを今後とも応援宜しくお願い致します。

■鴻田 敦…やっとな梅雨が明けました。皆さんお疲れではないでしょうか？体力・出席率の低下を防止するため、来週の昼食は「うなぎ」です。メイクも良いですが、自クラブ例会に出席をお願いします。

■角張 桂子…本日、ニコニコBOX委員会は、私以外全員出席できず、しかも、私も遅刻いたしました。かわりに福島会員がすべてをやって来ておりました。ごんげのため、少々…福島会員、ありがとうございました。

外部卓話 プログラム委員会 猪熊副委員長



「前橋二尊」-前橋のシンボルづくり

手島 仁

1、講演の趣旨

郷土の歴史を語るのにテーマ・ストーリー性が高いことが、郷土愛の醸成や情報発信力の強化に繋がりが、地域づくりに直結します。そこで、江戸時代に前橋市域を治めた酒井・松平・秋元・牧野の四大名家を「前橋四公」と称し、江戸時代の前橋を語るのに定着してきました。次の段階として、城下町前橋にとって恩人ともいべき人物の、酒井家の川合勘解由左衛門定恒と松平家の安井与左衛門政章を「前橋二尊」と称し、江戸時代の前橋のシンボルにし、より魅力的な前橋の語り(前橋愛)としたい。

2、前橋発展の阻害は、利根川(利根川の左岸に立地)

- 「川欠け」-前橋城地の浸食と天守閣の崩落。
- 比高差があり水利乏しく、赤城山南麓は生産性が低い。
- 江戸時代の主要街道は利根川の右岸を通る。高崎は5万石ながら中山道の宿場町としても発展。利根川の河岸も平塚(境町)、烏川の倉賀野まで。
- 明治17年8月日本鉄道の前橋延伸も内藤分村(利根川右岸)まで一鉄道の価値がなくなるので、利根橋の架橋。

3、前橋藩と川合勘解由左衛門定恒

(1) 酒井時代の前橋藩

- 慶長6年(1601)3月、徳川氏と祖(松平親氏)を同じくする譜代筆頭の酒井重忠(初代)が川越1万石から厩橋城3万3000石で入封。「汝に関東の華をとらず」(「三河物語」)。井伊直政の賞輪12万石、榊原康政の館林10万石に比べ、見劣り。徳川家康から妙安寺の親鸞上人木像を東本願寺に遷座斡旋することを依頼。
 - 2代忠世は牧野氏移封後の大胡城付領を加増、総高8万5000石に加増。慶長12年(1607)家康の駿府城移城に賀詞言上して「雅楽頭」を拝命。徳川秀忠の治世で老中となり、12万2千5百石。
 - 3代忠行のとき、上野板鼻藩1万石などを加増し15万2500石と最高の所領。1年足らずで38歳で没。5代忠挙のとき少林山達磨寺が裏鬼門の地として建立。
 - 4代忠清。祖父忠世の七光り、承応2年(1653)30歳で老中。寛文6年(1666)43歳で老老。4代将軍家綱のもと15年間に在職。「下馬将軍」。
 - 5代忠孝は文治政治を展開。会津藩主・保科正之に私淑。沼田藩・真田氏の改易事件に関わる。6代忠相、7代親愛を後見し50年に及ぶ藩政。
 - ①貞享2年(1685)社倉法制定一飢饉対策、関東諸藩で初。
 - ②元禄5年(4年とも)藩校好古堂設置(三の丸)、元禄13年求知堂(旧大胡城下)設置。藩儒(藩の儒学者)に佐藤直方を招聘(約20年間講義)。
 - ③貞享元年、藩儒・古市剛に命じ「前橋風土記」を編纂。
 - ④茶室「觀民」建設、6代忠相のため茶室「春秋亭(朝倉御殿)」(朝倉村内)建設。
 - ⑤毎年6月18、19日に市神牛頭天王の祇園祭礼の始まり。
 - ⑥天和3年、本町を上・中・下に分け四、九の市日、連雀町は二、七日の市日を定め商いの奨励一町並みらしい町屋敷は本町・連雀町くらゐ。商人頭の木嶋助右衛門は前橋八幡宮前に居住(連雀町)。
 - ⑦広瀬・桃ノ木向用水を改修し、新田開発。
- 歴代藩主随一の名君一大病したときは、龍海院へ行き、忠挙の墓碑に生えているコケをもらい、それを水で飲めば治る。



- 6代忠相、7代親愛、8代親本、9代忠恭
宝永7年(1710)7代親愛が老中に転封願ひ一利根川による城地の浸食。寛延元年(1748)9代忠恭が本丸普請(本丸を三の曲輪へ移す)、姫路転封で中止。

(2) 川合事件

- ①国替えと川合事件
 - 9代忠恭(老中)のときに播磨国姫路城に移封。犬塚又内・本多民部左衛門(家老)・岡田忠蔵(奉書目付)らと画策、老中の忠恭も関与。
 - 在藩家老・川合勘解由左衛門定恒は「前橋は神君家康公から与えられた藩祖重忠公以来の地」と反対し、藩主忠恭を諫め、犬塚らを面責。
 - 前橋城下の町人も代表11人を江戸に派遣し中止を嘆願。
 - 川合勘解由左衛門が姫路転封2年後の寛延4年(1751)、犬塚又内と本多民部左衛門を自宅に招き斬り、自らも切腹。辞世：秋風に知るや木の葉の雲消えて月も心に任せてぞゆく前橋藩時代の川井家の菩提寺：大蓮寺。定恒の位牌「俊成院殿知廊惠然勇全居士」を大蓮寺に姫路から送った。
 - 川合事件と4つの小説。
大仏次郎「夕嵐」(昭和26年)。松本清張「酒井の刃傷」(同28年) 久生十蘭「無惨なや」(同31年)。池宮彰一郎「九患の剣」(平成6年) 実高の低い貧しい前橋から豊かな姫路へ行くことは、酒井家や家臣からすれば大成功。しかし、儒教道徳からすれば名誉なことではない。元(中国)の時代の名臣・張養浩の著した「三事忠告」は、徳川時代に文治政治が展開されると、珍重された。その結びが「名節一たび虧くれば、終身復らず」であった。爵位や俸禄は失っても、また回復する機会があるが、名節は一たび失えば、二度と復らない。
→菩提寺・龍海院をはじめ関係寺院が前橋に残り、姫路藩主となっても、龍海院墓所に埋葬したのも、この影響か。川合事件は前橋の人々に、武士道精神に基づく郷土愛を生む。
- ②名家老・河合守翁(河合道臣)→川合定恒の孫
○10代忠以・11代忠道・12代忠実・13代忠孝→4代藩主に家老

- として50年仕え、藩財政再建→27年で負債完済。
- 朝鮮人参やサトウキビなどの商品作物の栽培。木綿・塩・皮革・菴山石(姫路城などの石垣から、鳥居・灯笼・狛犬・石臼・石垣・石段などへ)・鉄製品の藩専売制、播磨灘の新田開発、港湾の整備。
- 13代忠孝と11代將軍徳川家斉の25女・喜代姫の結婚を実現一茶人・寸翁は御用商伊勢屋本店に婚礼用の菓子を考案させ、「玉椿」と命名。
- 長崎へ菓子職人を派遣させ、「播州かりんとう」。
- ③姫路市商工会議所→河合寸翁を主人公に大河ドラマ運動を推進。
○昭和32年姫路神社境内に寸翁神社創建、銅像設置。
前橋も連携し、前半に(川合事件)を取り上げてもらい、前橋が舞台ではいかかか。

4、松平大和守家と安井与左衛門政章

(1) 松平大和家とは

- 結城松平大和守家→徳川家康の次男・秀康が豊臣家への養子ののち、結城家を継ぐ。福井藩主で松平に復したので、その五男・直基が結城家を継ぎ、寛永3年(1626)に越前勝山3万石で立藩。
- ①直基(勝山→大野→山形) 山形で10万石
- ②直矩(姫路→村上→姫路→日田→山形→白河) 姫路・村上で15万石「引越し大名」の異名
- ③景知(白河)
- ④明矩(白河→姫路)
- ⑤朝矩(姫路→前橋→川越) 宝暦2年(1752)15歳で前橋初入城。11歳の朝矩では、西国の要地・姫路は適任ではない。酒井氏と入れ替え。城郭修復工事を行うが、明和4年(1767)に前橋城の利根川侵食(川欠け)や宝暦6年(1756)5月13日の大火(約580軒焼失)により、武蔵国川越城に移封。明和6年3月から城取り壊し(約100年間は無城の地)。前橋在城19年間。城下町の衰微→4700軒→800軒へ激減(文化14年=1812年)
- ⑥直恒(川越)
- ⑦直温(川越)
- ⑧齊典(川越) 將軍家斉の24男紀五郎を婿養子にし、家斉より一字をもらい「矩典」から「齊典」、紀五郎は「齊雀」と改名(天保12年、家督を相続する前に死去)。
- 蚕積金制度→前橋分領の興農政策のひとつ。嘉永元年(1848)4月創始。養蚕農家の繭売却代金の一部を積み立て、5年分を以って基金。間引き防止・赤子養育のため出産児の1人に金二分を支給。年千両。各戸収穫量の2%を毎年6月末まで各主元へ集め、藩の元締会所へ納納。文久3年前橋城再建に1万3千両が献金。
- ⑨典則(川越)
- ⑩直侯(川越) 徳川斉昭(水戸)の8男・八郎麿として生まれ、養子に。23歳で没。
- ⑪直完(川越→前橋) 久留米藩主・有馬頼徳の5男。
安政6年横浜港開港一生涯の活況。文久3年(1863)10月政事総裁職。同年11月前橋築城願ひ許可。慶応3年(1867)町民らの努力で城修復(3年3ヶ月)、帰城。

(2) 安井与左衛門政章の「前橋復興計画」

- 100年の藩主不在→城下町前橋の消滅。
高崎「お江戸見たけりや 高崎町町一繁栄ぶりを謳歌。前橋「花が見たけりや 前橋町町 屋根にあやめの花ざかり」一屈辱感。
- 官(藩・幕府・県など)に頼らず民力で復興の原点が生まれる→前橋の民力の高さ。
 - ①8代藩主齊典へ、文化14年(1817)帰城嘆願書提出。
 - ②安井与左衛門政章は前橋の荒廃を嘆き藩主に建議。天保2年(1831)に藩主・齊典の許可。「この行は任重く事大にして、若し成らざれば即ち一死を以て謝すること有るのみ。断じて帰葬する勿れ」と覚悟を家族に言い残す。
新田開発など「前橋復興計画」(藩費によらず領民の力で)→5年間の実績で利根川改修に成功→前橋城再築の条件が整う。敷島公園の松林も安井の植林。大正11年に顕彰碑が建立(るなばあく)。
 - ③文久3年1月には領民から築城の献金→文久4(1864)から慶応3年(1867)で工事完了。しかし、同年が大政奉還。
 - ④前橋復興計画は県庁誘致運動へ(→下村善太郎前橋25人衆へ)。

まとめ

川合定恒と安井政章を「前橋二尊」として語り継ぎ、前橋の誇りの一つとしましょう。

7月ゴルフ例会(宮崎会長杯取り切り戦)

赤城ゴルフ倶楽部

令和元年7月27日(土)

順位	プレイヤー名	OUT	IN	GROSS	HCCP	NET	GROSS 順位
優勝	福島 英人	37	41	78	7.2	70.8	1
準優勝	温井 尚久	49	47	96	24.0	72.0	2
3位	米田 俊博	41	40	81	8.4	72.6	3

※クラブ会報は会員の敬称は略させていただきます